

不祥事根絶のための行動計画

～凡事徹底（あたりまえのことを徹底して取り組む）～

2023年（令和5年）4月

区分	本校の課題	行動目標	取組内容	点検方法
教職員の規範意識の確立	<p>○不祥事防止， 服務に関する研修時間の確保が難しい</p> <p>○不祥事防止， 服務に関する研修時間の確保が難しい教育公務員としての自覚を高める</p>	<p>○定期的な研修だけでなく， 朝会等において日常的に振り返り確認する</p> <p>○教育者としてまた， 人として誰もが大切にされる存在であることを自覚し， 他者の</p>	<p>○年間指導計画に沿って研修を実施する</p> <p>○「報・連・相・確認」までを徹底する</p> <p>○教職員が率先して挨拶をし， 身だしなみや時間厳守， 整理整頓等を心がける</p>	<p>○年3回は服務に関する教職員アンケートを行う</p> <p>○個人面談を行い改善方法を共に考え改善につなげる</p>
学校組織としての不祥事防止体制の確立	<p>○データ処理のミス， 生徒資料の管理の不行き届き等による「ヒヤリハット」が毎年起こっている</p>	<p>○「凡事徹底」を図り， 職務の重さを自覚した言動に努める</p> <p>○円滑な教職員関係を構築するとともに， お互い気にかけて， 声かけができるようにする</p>	<p>○学年会， 分掌会等で仕事の進捗状況に関係者や部内で確認し， 集団でサポートできる体制をつくる</p> <p>○「報・連・相・確認」の徹底</p> <p>○未然防止のための行動マニュアルや危</p>	<p>○毎月1回情報交換を行い， 状況把握に努める</p> <p>○適宜マニュアルの内容を見直し， 改善を図る</p>
相談体制の充実	<p>○体罰， セクハラ等のハラスメント敏感する相談窓口は設置しているが， 認知度， 活用頻度は低い</p>	<p>○HPや個人用タブレット等を活用し周知するとともに， より相談しやすい環境や体制づくりを行う</p>	<p>○各種通信やHP， 校舎内への掲示等あらゆる方法で周知する</p> <p>○相談しやすい環境や人間関係づくりと相談</p>	<p>○定期的にアンケートを実施するとともにより確実な実態把握ができるよう面談を行う</p>